

令和2年10月6日（火）5校時

1 単元のデザイン

本単元の目標

- (1) 共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報の関係について理解することができる。
〔知識及び技能〕 (2) ア
- (2) 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。
〔思考力, 判断力, 表現力等〕 C (1) ウ
- (3) 学習の見通しを持って, 進んで文章中の重要な語や文を考えて選び出し, 分かったことなどを紹介しようとしている。
〔学びに向かう力, 人間性等〕

単元で取り上げる言語活動

生き物について分かったことを「ものすごいずかん」にまとめて紹介する。

(関連:〔思考力, 判断力, 表現力等〕 Cア)

児童について

読むことにおいて, 本学級の児童は, これまでに時間的な順序や, 事柄の順序などを考えながら書かれている内容の大体を捉えることを学習してきている。ターゲット児童は, 前年度の標準学力調査の説明文の読み取りにおいて, 正答率の全国平均が83.2%に対して47.4%であった。内容をまとまりとしてとらえたり, 大事な語や文を選んだりするスキルは低いと考えられる。また, 苦手意識のあるものに対して固まってしまう, 進んで取り組むことが難しいことがある。

教材について

本単元では, 教材文を書かれている内容を順序に気をつけて読み, 大事な事柄を選ぶことを学習し, 学習した力を用いて自分の選んだ生き物について調べ, 「ものすごいずかん」を作成するという言語活動を設定している。本教材はビーバーの巣作りについて, 体の構造や機能と関連させて説明した文章であり, 巣作りの工程がまとまりごとに順序良く説明されており, まとまりごとに「すごい」を見つけることに取り組みやすいと考えられる。

また, 大事な語や文を選ぶ力をより確かなものにするために, 関連図書や新聞記事を活用していくことが効果的だと考える。

指導について

本単元の指導において, 次のような工夫を図る。

まず, 生き物のすごいところを集めた「すごいずかん」を作成し, 図書室に置いて全校児童に見てもらおうという学習の必然性を持たせ, 学習の意欲を高める。

ターゲット児童は大事な語や文を選ぶことに苦手意識をもっていることから, 模型を提示したり絵や写真などを掲示したりし, 「は」や「ダム」などのキーワードを視覚的に意識できるようにする。また, 関連図書や新聞記事を見やすく掲示することで, 一人で読んですごいと思うところを探そうとする意欲を高める。

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	①読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 (C(1)ウ)	①進んで、学習の見通しをもって、内容の大体を捉え、「ものすごいずかん」を作ろうとしている。

3 指導と評価の計画（全 15 時間）（本時 7/15 時間）

次	学 習 活 動 (時数)	指導上の留意点	評価規準・評価方法等
一	○「ビーバーの大工事」で学習した力を使って調べたことを「ものすごいずかん」にまとめ、紹介するという学習の見通しをもつ。(1)	○単元の流れや、図書館に「ものすごいずかん」を掲示するという言語活動を伝え、学習の見通しがもてるようにする。	
二	○教材文を読み、ビーバーのダムづくりの様子と巣作りの様子について読み取る。 ・書かれている内容についての大体をとらえ「すごい」と思うをまとめる。(6) (本時) ・教材文を読んで理解したことから、ビーバーの「ものすごいずかん」で紹介したいことをまとめる。(2)	○その生き物の体の特徴や特性について書かれていることを「すごい」として捉えるという重要な語や文を見つける視点を与える。 ○複数登場するキーワードを見つけやすいように教材文のプリントを用意しておく。 ○大事な事柄を書き出せるように語や文を書き出せるワークシートの用意をする。その際、書き込むにつれ「ものすごいずかん」の完成に近づくようにし、見通しが持ちやすくする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> [知識・技能①] <u>ノート①</u> ・ビーバーの体と巣作りの関係について理解している。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> [思考・判断・表現①] <u>ワークシート①</u> ・大事だと思う語や文を選び出し、まとめることができている。 </div>
三	○学んだことをもとに、「ものすごいずかん」にまとめる。 ・関連図書や記事をよみ、「すごい」と思うところについて調べる。(1) ・生き物について「すごい」と思ったところをもとに、「ものすごいずかん」にまとめる。(3) ・友達と読み合う。(1)	○大事だと思う語や文を書き出せるメモ用紙を作成しておく。 ○紹介することをまとめるときには、読む相手のことを考え、より簡単に分かりやすくまとめることを伝える。 ○途中の段階でも友達と読み合う機会を設け、内容を交流させるとともに、友達のまとめ方の工夫やよさを取り入れられるようにする。 ○児童自身が文章を読み返し、書き直せるよう、見直しの視点を示しておく。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> [知識・技能①] <u>メモ①</u> ・調べて分かったことを、整理し、見出しを立てて書くことを理解している。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> [思考・判断・表現①] <u>ワークシート②</u> ・大事だと思う語や文を選び出し、まとめることができている。 </div>

四	○単元の学習を振り返る。(1)	○単元を通して、読んだり書いたりする際、常に段落を意識して学習してきたことをノートやレポートで振り返られるようにする。 ○生活科との合科的な学習を行う良さが児童から出れば紹介し、今後の学習につなげる。	〔主体的に学習に取り組む態度①〕 ノート② ・単元を通して学習の見通しをもって、「ものすごいずかん」を作ろうとしている。
---	-----------------	---	--

4 本時の展開

(1) 本時の目標

大事だと思う語や文を選び出し、まとめることができる。(Cア)

(2) 本時の展開

学習活動 「主な発問」(思考の場) ・予想される児童の反応	◇指導上の留意事項 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	○評価規準 〔観点〕 (評価方法)
1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。	◇前時を振り返り、本時のめあてを確かめさせる。	
ビーバーのす作りの「すごい」を見つけよう。		
<p>2 「ビーバーはどこに、どのような巣を作るのでしょうか」 (個人→グループ→全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダムのみずうみの真ん中に巣を作ります。 ・ダムと同じように、木と石と泥を積み上げて作ります。 ・巣の入り口は、水の中にあります。 <p>「なぜ、ビーバーはダムを作り、その湖の真ん中に巣を作るのでしょうか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泳ぎの上手な動物でないと、巣の中に入ることができないからです。 ・敵に襲われないようにするためです。 ・安全な巣を作るために湖の真ん中に巣を作ります。 	<p>◇ビーバーの巣がダムの真ん中に入り、入り口が水の中にあることに気づかせる。</p> <p>◆教材文に線を引かせ、ビーバーの巣作りについて、他の動物にはない「すごい」と思うところを見つけられるようにする。</p> <p>◇ビーバーの巣の様子と、ビーバーがダムを作る目的を関連付けながら読み取らせるようにする。</p> <p>◆ビーバーの巣の図を示し、泳げなければ入ることができないことを視覚的に認識させ、教材文の文と関係づけさせる。</p>	

<p>3 まとめとして「ものすごいずかん」にビーバーの巣作りの「すごい」についてまとめる。</p>	<p>◆まとめが書けない児童には、板書の中心となる語句や文を使ってまとめを書いてみるように声をかける。</p>	<p>○大事だと思う語や文を選び出し、まとめることができる。 [思考・判断・表現] (ワークシート)</p>
<p>○期待される児童の姿（まとめ例） ビーバーは、あんぜんなすを作るために、みずうみの真ん中にすを作ることがすごいと思いました。</p>		
<p>4 学習の振り返りをする。</p>	<p>○期待される児童の姿（振り返り例） のみみたいな歯があったり、上手に泳げるたりするから、ほかの動物に襲われない安全な巣を作ることができるんだと思った。</p>	

(3) 板書計画

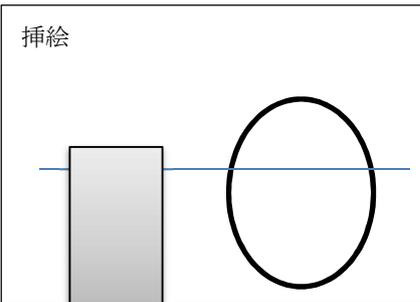
㊦ ビーバーのすづくりの「すごい」
ビーバーは、あんぜんなすを作るために、みずうみの真ん中にすを作る。

なぜ？



㊧ ビーバーのすづくりの「すごい」を見つけよう。
「ビーバーの大作事」

挿絵



- みずうみのまん中にすを作る。
- 石とどろをつみあげて作る。
- すの入り口は水の中にあります。

○ およぎの上手などうぶつでないと、すに入ることができない。

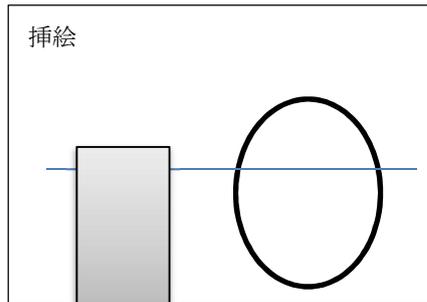
○ ときにおそわれないあんぜんなす

二年一組の いきもの、すごいぜ！

「ビーバーの大作事」

㊧ ビーバーのすづくりの「すごい」を見つけよう。

挿絵



- みずうみのまん中にすを作る。
- 石とどろをつみあげて作る。
- すの入り口は水の中にあります。

なぜ？



- およぎの上手などうぶつでないと、すに入ることができない。
- ときにおそわれないあんぜんなす

㊦ ビーバーのすづくりの「すごい」
ビーバーは、あんぜんなすを作るために、みずうみの真ん中にすを作る。

二年一組の いきもの、すごいぜ！

㊧ ビーバーのすづくりの「すごい」を見つけよう。
「ビーバーの大作事」